

テレビ難視聴地域解消対策は



市原 新

市原 波野地区の区長会で説明をし、区の初会で市民に周知することであったが。

高野情報課長 波野地区の区長さん、組合長さん（全市内）の方々に協力を戴き周知できたと思います。

市原 地上デジタル放送は来年7月25日から切替わることから時間的に余裕があり、まだ早いと思っている地区と、早くから難視聴対策に取り組みたいという地区があり、温度差があると思う。デジタル放送は、直進性の強い電波であるため山陰では受信できない可能性もあるとのこと。そういった地域の把握は出来ているのか。旧町村毎に何ヶ所あるのか、その対策は。

情報課長 新たな難視聴地域は、旧阿蘇町が3ヶ所（赤水、深葉、茗ヶ原）、旧一の宮町が1ヶ所（舞谷）、旧波野村が8ヶ所（立塚、横堀、遊雀、鬼ヶ城、山崎、仁田水、小地野、小園）の12ヶ所です。今後共同アンテナ組合の結成、受信施設の調査設



荻岳テレビ塔（波野）

計に取組みます。今年の後半になると工事が全国一斉に始まるので、資材が不足する事も考えられ、早期にデジタル化を図りたいと思います。

市原 集落内に地デジの電波が無い所もあると聞いているが。

情報課長 地デジのサポートセンター、NHK等と協力して対応したいと思います。

他に「市有財産（道路関係、遊休施設関係）の管理状況について」の質問がありました。

「国際環境観光都市」を目指す市としての取組は



五嶋 義行

五嶋 草本系バイオマス事業の継続のメリットは。

江藤市民部長 基本的な考え方として環境が中心にあります。阿蘇の草原を守る意味からも外に向かつて、阿蘇市が環境を考える地域であるということアピールできることが最大のメリットではないかと思っています。

小水力発電について

五嶋 水が豊富にある阿蘇市としては有効ではないか。

渡辺企画振興課長 平成19年に宮川等で調査をしましたが、水量と落差が少ないので難しいということですが、また、砂防指定河川は発電施設が作れないという見解もあるので、今の段階では厳しいという結果でした。

有機農業の取組みについて

五嶋 阿蘇市としての有機農業へ

の取組みや支援の方法は。

渡邊経済部長 有機物をすきこんだ土づくりからということで、取組み始めたところですが、平成18年に国が有機農業推進法を制定し、県が今年1月に熊本県有機農業推進計画書を策定しました。行政が有機農業に向けて支援するということが謳われておりますので、市としても当然これに沿った形での取組みをしていきたいと思っています。

他に「地球温暖化防止実行計画について」、「世界文化遺産登録推進について」の質問がありました。



有機堆肥用採草現場

分収林の見直しと草原再生について

竹本 幹生



竹本 阿蘇市が所有する分収林の状況を再確認し、草原再生にもっと有効的な転換が図られないか。分収林の概要説明を求める。

和田財政課長 分収林の契約面積は431haで、管理費用は、防火線設置費に520万円、整備委託料に560万円、国営保険料に265万円を支出しています。契約期間満了時期が迫っている分収林があり、伐採したとき採算が取れない可能性があるので、場合によっては条例を改正し、柔軟に対応したいと考えています。伐採する場合、保安林解除ができる山林においては地元と協議し、皆伐する方向で進めたいと思います。

竹本 阿蘇の草原は、農畜産業資源、草原特有の多様な生き物のすみか、観光、水源涵養や国土保全等、様々な恵みをもたらしてきた。阿蘇市はジオパーク構想、世界文化遺産に取り組んでおり、その核は草原景観である。今後野焼き作業の簡略化



分収林

を考え、収益性に乏しい分収林は伐採、又は広葉樹への植替えを推進していただきたい。

渡邊経済部長 野焼きは有畜農家の減少や高齢化などにより、厳しい状況です。人的部分が欠けているので、地域内でのボランティア育成に努力したい考えです。また、植林地を原野に戻すことも考慮していき、防火帯域で伐採が困難な分収林については広葉樹への植替えも進めたいと思います。

バス路線再編について

湯浅 正司



湯浅 地方バス運行補助金が6千100万円予算化してあるが、減額して乗合タクシーの運行などに回せないか。

渡辺企画振興課長 21年度は、広域路線の輸送人員が約3万5千人。その補助金が1千578万2千円。市内の完結型が7万6千780人。その補助金が4千720万円でした。平成18年は32路線あり、補助金も7千400万円でこれがピークでした。現在、本市においては13路線にまで縮小しております。広域路線は3路線あり、この路線は他町村との関連もあり、見直しができません。市内完結型は現在10路線あり、本年度は1路線見直しを考えています。22年度は利用率等を含めて見直しを図り、乗合タクシーの導入が可能であるかを考えたいと思います。

子どもの徴収料金のしくみ

湯浅 料金が中途半端な金額にな

っているが、見直しはできないのか。単車100円・軽自320円・普通車560円・マイクロ1580円

吉良商工観光課長 以前から料金単価の設定については検討が何度かあっていますが、問題になるのは使用料を切り下げた場合は赤字になる可能性が高いということです。その為、環境保全協力金として徴収する方法も検討しています。又屋内展望所の計画もあります。その所を踏まえた上で、考えさせていただきます。

他に「鹿による農林業への被害について」、「農業委員会による婚活の企画について」の質問がありました。



山上料金徴収所